

事業所名

SORATO

支援プログラム

作成日

令和7年

12月

25日

法人（事業所）理念		未来に希望を創り出す「場」としての役割を自覚し行動する私たちは、子どもたち一人ひとりを「成長の途中にある大切な存在」として捉え、学びと対話を通して思考体力と自律性を育むことで、自ら考え選び、社会と関わり合いながら生き抜く力の獲得を支えます。							
支援方針		教科書を土台とした学習を中心に、「思考体力」「自立性」「構造を観る力」を育むことができるような学びを個別設計することで、未来に希望を抱き、社会で自立して生き抜く力を伸ばすための指導を、家庭や関係機関、学校と密に連携をとりながら実施します。							
営業時間		12時	0分	19時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康な生活習慣や日常生活における基本的な動作を身につけ、自立を促すために、 ・目的や状況に応じた準備や行動を自身で判断し、実行、検証、改善を自律的に行う力を獲得できるよう支援します。 ・学習の目的を明確化することで通所を習慣化し、生活リズムを整えることができるよう支援します。							
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を促すために、 ・環境や状況に応じた姿勢の取り方を意識し、視線や微細な運動の調整をすることができるよう支援します。 ・環境や他者との距離・行動が心理的に与える影響について知り、自身の行動を調整しようとするができるよう支援します。							
	認知・行動	認知機能の発達を促すために、 ・感覚情報を統合的に処理し、思考・判断・行動に結びつける力を伸ばすことができるよう支援します。 ・自身の行動を客観的に振り返ることで、検証、改善につなげることができるよう支援します。							
	言語 コミュニケーション	言語能力とコミュニケーション手段の獲得を促すために、 ・学習課題や指導員との関りを通して豊かな語彙を獲得することができるよう支援します。 ・状況や文脈から、言葉の意味や相手の意図を汲み取る力を育むことができるよう支援します。							
	人間関係 社会性	良好な人間関係の形成と社会生活における適応力の涵養を促すために、 ・指導員との関りを通して、状況に応じた視線や表情の変化や、言葉のニュアンスを汲み取ろうとする力を伸ばすことができるよう支援します。 ・自身が生きていく社会に対する関心を広げ、自身が在りたい姿をイメージしようとするができるよう支援します。							
家族支援		定期的な面談、相談援助を実施し、児童の現状の共有を行うことで、家庭内での支援を発展させることができるように支援します。			移行支援		児童が自分自身のライフステージを意識し、どう在りたいかを考えることができるよう支援します。		
地域支援・地域連携		児童と保護者のニーズに応じて、学校や関連機関との連携を行い、実態に応じて協同的に支援を行います。			職員の質の向上		管理者による社内研修や支援内容の検証と改善指導を定期的実施し、個々の指導員のスキル向上を図ります。		
主な行事等		学校の長期休業期間には、課題を自律的に進め、計画的に目的を達成するための力を伸ばすことができる特別プログラムを実施します。							